

## 1 概要

### (1) 日時、場所

2 月 18 日 (木) 9:30~17:00、2 月 19 日 (金) 9:30~17:00 / 尼崎キャンパス

### (2) テーマ

「価値の発見」を実現する教育～3つのポリシーの理解と共有を基盤として～

年頭式において学長から、「価値の発見」というキーワードが提示された。本学は、学生たちに様々な体験を提供し、成長を実感できるよう組織的な教育を展開してきた。方法にとどまることなく、深い学びへと誘い、新たな、あるいはすでにそこにある価値を確かに見出させたい。そのための我々の教育力をさらに磨いていくために、今年度最後の FD 研修会を開催する。

一日目は、学生の出口に焦点を当てて、議論したい。学生の現状を把握し、彼らの傾向の多様性を踏まえた上での指導のあり方を探る。二日目は、入り口からの教育プロセスを検証していく。3 ポリシー策定義務化に伴い、我々の提供する教育はそれに沿った手法や内容を備えているのかを振り返りながら、新しい年度に向けての具体的な動きを模索する。

### (3) 到達目標

3 ポリシーに沿いながら、入り口から出口までを通して学生が「価値の発見」を繰り返し、成長を実感することができるような教育を組織的に実践することのできる視座と具体的力量を得る。

- ・ 各部局からの様々なデータ及びその分析を通して、本学の教育活動の現状（強みと弱み）を把握する。
- ・ 「入口」から「出口」までを見通しながら、学科の学修ロードと自己の指導を見直す。
- ・ 自己の評価傾向を自覚し、今後の評価活動の質を高めるためのきっかけをつかむ。
- ・ 学科のディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーを理解し、新設科目の意義を理解した上で、今後さらに質の高い組織的教育を進めるための学科の課題を確認するとともに自己の課題を発見する。

## 2 プログラム

### ★1日目★

		分	内容
午前 <150分> (9:30-12:00)	開会	10	2日間の趣旨説明及び一日目の内容と目標
	プログラム① (9:40-10:30)	50	【over viewセッション】『『価値の発見』を実現するKUISの組織的教育 ～3ポリシーの策定義務化の中で～』(濱名学長)
	休憩	10	
	プログラム② (10:40-11:20)	40	【reportセッション】「UIプロジェクトからのレポート共有」(坂中UIプロジェクトリーダー)
	プログラム③ (11:20-12:00)	40	【reportセッション】「出口における学生傾向と各種データとの関連」(藤木評価センター長)
午後 <240分> (13:00-17:00)	プログラム④ (13:00-13:20)	20	【reportセッション】「秋学期の面談実施についての成果と課題～学科別アンケートの結果より～」(松岡高等教育研究開発センター長)
	プログラム⑤ (13:20-14:00)	40	【reportセッション】「AP事業の成果報告」(松本経営学科長)
	休憩	10	
	プログラム⑥ (14:10-15:30)	70	【on-campusセッション】講演「『学ぶ』と『働く』をつなぐ」(深澤晶久先生)
		10	質疑
	休憩	10	
	プログラム⑦ (15:40-16:50)	70	【on-campusセッション】学科別ワーク<その1>「学生の現状と傾向を踏まえ、出口を想定しながら、面談を含めた学生指導の方向性を学科別に探る」(ファシリテーター：伊藤高等教育研究開発センター長代理)
		5	連携校の先生及び参加学生より
	まとめ	5	本日のまとめ、明日の予告及びアンケート記入

★2日目★

		分	内容
午前 <150分> (9:30-12:00)	開会	10	二日目の内容と目標
	プログラム⑧ (9:40-10:05)	20	【reportセッション】Key predictors of KUIS students' success: The case of 2011 and 2013 students (アリボンガ評価センターIR 部門長)
	プログラム⑨ (10:05-10:30)	25	【report セッション】「学修支援センターの取り組み事例の報告」(上村学修支援センター長)
	プログラム⑩ (10:30-10:50)	15	【report セッション】「2015 年度教育改革の取り組み状況に関する調査より」(松岡高等教育研究開発センター長)
	休憩	10	
	プログラム⑪ (11:00-12:00)	70	【on-campus セッション】「プレゼンテーションルーブリックを使ったカリブレーションワーク：GS 報告会を素材として」(高等教育研究開発センター)
午後 <240分> (13:00-17:00)	プログラム⑫ (13:00-13:50)	40	【report セッション】「新科目『評価と実践』の内容説明」(山下副学長)
		10	意見・質問票記入
	休憩・移動	10	
	プログラム⑬ (14:00-14:25)	25	【on-campus セッション】「3つのポリシーの理解・共有」(学科別)
	休憩	10	
	プログラム⑭ (14:35-16:20)	105	【on-campus セッション】学科別ワーク <その2> 「DP の下、CP の中で、学科の組織的教育をどのように推進していくか」(ファシリテーター：吉田高等教育研究開発センター教育開発部門長)
		10	連携校の先生及び参加学生より
		20	【reflection】総括 (濱名学長)
	まとめ	10	二日間のまとめとアンケート記入

※深澤晶久先生・・・実践女子大学特任教授 / 元(株)資生堂人事部人材開発室長  
 1980年慶應義塾大学法学部法律学科卒業。同年(株)資生堂入社。2009年人事部人材開発室長。2014年から現職。(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の文化・教育委員、FSP (Future Skills Project) 研究会幹事などを務める。